



発信年月日：令和元年11月5日

所属部課	課長	担当職氏名	連絡先	TEL 0837-23-1258
教育委員会 学校教育課	伊藤 充哉	指導主事 長谷川 真季		FAX 0837-22-3564
件名	令和元年度「プログラミング教育実践研究」研究協力校授業公開			

1 日時 令和元年 11月13日(水) 13:40~16:30
(当日、13:10から受付開始です。)

2 場所 長門市立深川小学校体育館及び教室

3 目的

2020年度より、小学校で全面実施されるプログラミング教育における先行授業実践を紹介する。

4 特色

山口県教育委員会の指定を受けた、プログラミング教育実践研究協力校(県内7学校の内の1つ)として、プログラミング教育の授業公開をします。深川小学校では、これまで高等学校や地域の支援ボランティアと連携して授業に取り組んでいたことが大きな特色です。

- 当日は、小高連携として、高校生(萩商工高等学校生徒7名)が授業支援ボランティアで授業に参加し、6年生のプログラミングをサポートします。
- 5年生、6年生、特別支援学級の3学級で授業公開をします。

5年生	授業内容は算数科「円と正多角形」です。「Scratch(プログラミングソフト)」を使って、正多角形の作図をパソコン上で再現します。
6年生	授業内容は「プログラミングロボットによる災害救助」です。被災した人の立場に立って、目的をもってプログラミングして「プログラミングロボット(mBot)」を動かします。
特別支援学級	授業内容は「プログラミン(文部科学省推奨のウェブサイト)」を活用して、プログラミングの課題に挑戦したり、子どもたちが自作した、お家の人を助けるプログラミングを紹介したりします

5 主催者 山口県教育委員会

6 参加者 小、中、高、特別支援学校の教職員70名程度
授業支援ボランティア(萩商工高等学校生徒7名・教諭2名、公民館及び市役所職員、退職教員など)

7 内容

- ・ 開会行事
- ・ 深川小学校プログラミング教育(研修の取組)
- ・ プログラミング教育授業公開(5年生・6年生・特別支援学級)
- ・ 参加教員による研究協議会及び山口大学鷹岡教授による指導助言、講話
- ・ 閉会行事